

(学) 宮崎総合学院 宮崎ペットワールド専門学校
2025 年度 授業シラバス

授業科目名	動物の病気Ⅱ		科目コード	2502022	
開講クラス	動物健康管理学科	コース	ペット美容・グルーマーコース	学 年	2年
担当教員	野崎佳織				
	実務経験教員（ ☒ 有　・　無　）				
	実務経験内容				
	愛玩動物看護師資格 動物病院にて約 10 年間小動物の診療の補助、看護に従事				
開講時期	前期・ ☒ 後期・通年・特別講義・その他		授業コマ数	16 時間	
	☒ 必　　須　　・　選　　択　　・　選択必須		単　　位　　数	1 単位	
使　　用 テキスト1	書　　名	めざせ早期発見！わかる犬の病気			
	著　　者	小沼　　守			
	出版社	株式会社　インターズー			
使　　用 テキスト2	書　　名				
	著　　者				
	出版社				
参考図書					
授業形態	☒ 講義　　・　演習　　・　実習　　・　実験　　・　その他（　　　　　）				
＜授業の目的・目標＞					
よく見る病気について、その原因と症状、予防について学び、将来しつけインストラクターや飼育員として働いた際に動物に対して適切な対応と、飼い主さんに対して適切なアドバイスができるようになる。					
＜授業の概要・授業方針＞					
まずはしつけインストラクター、飼育員の心得や動物を観察するポイントを説明し、学習目標を確認する。教科書に沿って、体の各部位別でよく見る病気について、その原因、症状、治療や予防について学ぶ					
＜成績基準・評価基準＞					
前期と後期に優・良・可・不可の成績基準を設定する。評価の基準は筆記試験によるものとし、本科目の出席率が80％以上なければ筆記試験が受験できない。100 点満点中80～100点を優、70～79点を良、60～69点を可とし、60点未満は追試とする。また、出席率が80％未満の場合も追試となり、追試においては60～100点を可とする。追試にて60点未満の場合は不可となる。					
通年の評価は、前期と後期の本試験の点数の平均を算出し、その平均点が80～100点を優、70～79点を良、60～69点を可とする。					
＜使用問題集・注意事項＞					
＜授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他＞					

授業科目名		動物の病気Ⅱ
回	授 業 内 容	備 考
1	インターン実習先で実際に遭遇した犬の病気	
2	眼の病気②	
3	眼の疾患をもつ犬や、構造上顔回りの扱いに注意が必要な犬	
4	鼻と口の病気①	
5	鼻と口の病気②	
6	歯磨きの必要性	
7	動物病院以外での歯石除去の危険性	
8	おしり、お腹まわりの病気①	
9	おしり、お腹まわりの病気②	
10	おしり、お腹まわりの病気③	
11	足先、膝、腰回りの病気①	
12	足先、膝、腰回りの病気②	
13	足先、膝、腰回りの病気③	
14	トレーニングを行う際に気を付けるポイントや悪化防止	
15	飼い主さんへの説明の仕方やトラブルへの対処	
16	後期まとめ	